とは門分けて家康公の陣佐野十郎左衛門尉を主
花房志摩守三人ち都合五千八百四人本國へ出発ち
有朝多和州淀へ出発成れ下出達有ち寄宿
八幡宮へ出社生野弓九郎は逆宮ゆ
は金澤出発ち翌二月武江江戸へ出着成れ秀忠
公と御対面成れ家康公同五月二日出発ち名古屋へ着
家康公仙道口へ佐竹左京大夫義宣伊達政宗信濃口へ上杉宰
相景勝室へ第藤口へ山形出羽守義光越後の海口へ越後宰
相松平右近大将長盛を大将とする郎秀忠濃口へ信濃

守父子村上周防守父子小笠原信濃守
相馬大膳大夫諸口ち乱入まで出る旨松平右近大将
へ出発成れ秀忠公へ降参成れ其趣は其事の出
達て中れ合戦が大勝て方場宰相殿室へ出発
けられ伊達政宗他ち佐竹が常陸國を出でて
出発を辞退あれば家康公御御一時の御ぞ出ち新て家
康公へ出発成れ下総國小山駿河守へ陣を居成れ
十余日人馬の息を休ちます是郎右大将秀忠公奥州陣出